

## 事業所職員による放課後等デイサービスに対する評価及び意見

- ・ 放課後等デイサービスを利用する障害児に関わる職員 5名が回答
- ・ アンケート実施日 令和5年3月
- ・ 評価の方法(3択)「はい・どちらともいえない・いいえ」

| チェック項目   |   | 評価と意見 及び 改善内容  |
|----------|---|--|
| 環境・体制整備  | 1 職員の配置数は適切であるか   | はい 4名 <span style="float:right">いいえ 1名</span>  |
|          | 2 事業所の設備等について、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                | はい 5名  |
| 業務改善     | 3 業務改善のための目標設定や振り返りに、広く職員が参画しているか                               | はい 1名 <span style="float:right">どちらともいえない 3名</span> <span style="float:right">いいえ 1名</span><br>・何かあれば全体ミーティングで提案している(1名)・児童指導員と介護サービス職員が一同に集まる機会が無い(1名)<br>⇒ 全体スタッフミーティングに児童指導員の参加が難しいため、書面会議などで職員全員が参画出来るよう工夫をします。                    |
|          | 4 保護者に向けて評価表を活用したりアンケート調査を実施するなどして、保護者の意向を把握し、業務改善に繋げているか       | はい 2名 <span style="float:right">どちらともいえない 3名</span><br>・保護者とは密に連絡を取り合っているため、アンケートを実施しなくても意向を把握出来ていると思う(1名)<br>⇒ 保護者の意向などを放デイスタッフ5名全員が把握出来るよう、伝達方法を工夫します。   |
|          | 5 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                             | はい 4名 <span style="float:right">どちらともいえない 1名</span><br>・ホームページで公開していることを知らない(1名)<br>⇒ 伝えます。  |
|          | 6 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                  | はい 3名 <span style="float:right">どちらともいえない 2名</span><br>・研修の案内があるので受けたいものを受けている(1名) コロナ禍で参加しづらい(1名) 事業所内のPCを事務で使用しているためオンライン研修を受講しづらい ⇒ 自宅でオンライン研修を受講した場合は勤務扱いとしています。   |
| 適切な支援の提供 | 7 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画書を作成しているか | はい 1名 <span style="float:right">どちらともいえない 4名</span><br>・計画書は児童指導員が作成している(1名) ⇒ 計画作成する時に児童指導員+介護スタッフのミーティングを設けます。   |
|          | 8 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか             | はい 2名 <span style="float:right">どちらともいえない 1名</span> <span style="float:right">いいえ 1名</span><br>・その日の担当を一名で行うので打ち合わせはしていない(2名)・記録を詳細に残すことで支援内容や対応の仕方、児童の変化等を共有している(1名)・重要な伝達等は記録だけでなく電話にて伝えている(1名) ⇒ 今後も打ち合わせに変わるものとして、記録を丁寧に残し情報共有します。 |
|          | 9 定期的に、職員間で打ち合わせを行い、行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか               | はい 1名 <span style="float:right">どちらともいえない 2名</span> <span style="float:right">いいえ 2名</span><br>・定期的ではないができる時に情報交換をしている(1名) 介護スタッフが介護サービスと兼任しているため、サービス開始前に打ち合わせをする時間が取れない(1名) ⇒ 児童専用の介護サービス日誌を効果的に使いながら、定期的に打ち合わせの場を設けます。              |
|          | 10 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                     | はい 3名 <span style="float:right">どちらともいえない 2名</span><br>・記入漏れがあった場合には、直接担当スタッフに対応策や近況を確認している(1名)・記録は正しくとっていると思うが、検証や改善につなげているかわからない(1名)   |

|                  |             |  |
|------------------|-------------|--|
|                  | 11          | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                             |
| 関係機関や<br>保護者との連携 | 12          | 障害者相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                    |
|                  | 13          | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか |
|                  | 14          | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか                              |
|                  | 15          | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                |
|                  | 16          | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか      |
|                  | 17          | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか                                 |
|                  | 18          | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        |
|                  | 保護者への説明責任など | 19   |
| 20               |             | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                              |
| 21               |             | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか    |
| 22               |             | 個人情報に十分注意しているか   |
| 23               |             | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                   |
| 24               |             | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか                                    |

どちらともいえない 5名

・1年に一回モニタリング・計画の見直しを行っているが、短期的な見直しが必要(1名) ⇒ 計画的にモニタリングを行い保護者・子どもと話し合う時間を作ります。

はい 3名

どちらともいえない 2名

・サービス担当者会議を開催しない相談支援事業所がある(1名) ・わからない(1名) ⇒ 担当者会議が必要と感じた場合にはこちらから開催を促します。

はい 2名

どちらともいえない 3名

・下校時間の変更が分からない(1名) ・下校時間は学校からの「お便り」で確認している(1名) ・下校時間が間違っている時があった(1名) ⇒ 保護者向けに配布する連絡をデイサービスにも出してもらい、変更時には連絡をもらう等、学校側との連絡方法を相談します。

令和4年度 実績無し

令和4年度 実績無し

令和4年度 実績無し

はい 4名

どちらともいえない 1名

・児童館へ行きお子さんと交流している(1名) ・児童館での遊びは刺激になっていないと思う(1名)

はい 5名

・送迎時に短時間でも子どもの様子を伝えるようにしている(1名) ・連絡帳やメールで情報交換、共有をしている(2名)

はい 5名

運営規程や計画についてはサービス管理責任者が行っています。評価を受けるために今後は担当者同席のもとで説明を行います。

はい 3名

どちらともいえない 2名

日常的に電話やメール・LINEでいつでも相談を受けられるようにしています。相談の内容に合わせて、児童指導員またはサービス管理責任者が助言したり何らかの支援を行っています。

はい 2名

どちらともいえない 3名

苦情に対応する体制は整っています。令和4年度は苦情がありませんでした。

はい 5名

はい 3名

どちらともいえない 2名

どちらともいえない 5名

令和4年度は、コロナ禍のため地域交流を行うイベントを中止しました。

|     |    |                                      |
|-----|----|--------------------------------------|
| 非常時 | 25 | 緊急時対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか        |
|     | 26 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか  |
|     | 27 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか |
|     | 28 | 食物アレルギーのある子どもについて、適切に対応がされているか       |
|     | 29 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか           |

はい 1名      どちらともいえない 3名      いいえ 1名

緊急時対応マニュアルを策定中です。

はい 1名      どちらともいえない 3名      いいえ 1名

介護サービス提供時間内で訓練を実施しており子どもが参加していないため、長期休み中で子どもが利用している介護サービス提供時間中に訓練を行います。

はい 1名      どちらともいえない 3名      いいえ 1名

虐待防止の研修は、サービス管理責任者が1名受講しました。伝達講習を行うなどし、スタッフ全員で虐待防止に努めます。

はい 4名      どちらともいえない 1名

アレルギー、カロリー制限等に対応した食事・おやつを提供しています。食札にアレルギーや嫌いな物、グラム数を札に記し事故が起きないように工夫をしています。

どちらともいえない 2名      いいえ 3名

・事例集は無い(1名) ⇒ 介護サービスについてはミーティング時に事例を話し合う機会を設けています。放課後等デイサービスにおいても勉強会の機会を設けます。

公表日 令和5年3月31日